

志高錬成

～志を高く持ち、
よりよい成果を得るために、
粘り強く自分を鍛える～



令和7年9月30日 6号

佐久市立浅科中学校 文責：俵

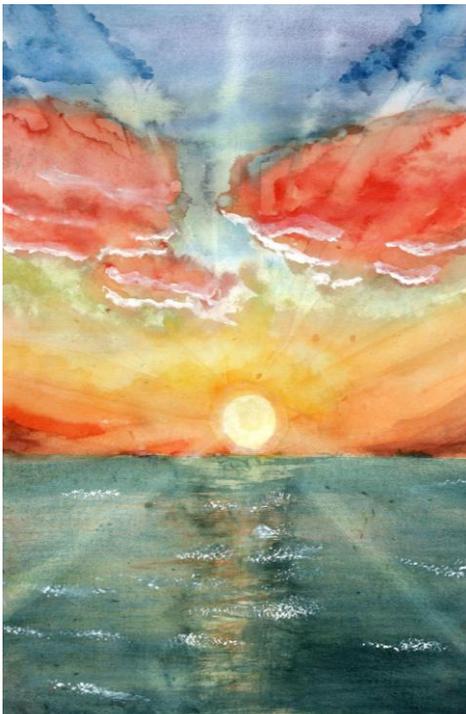
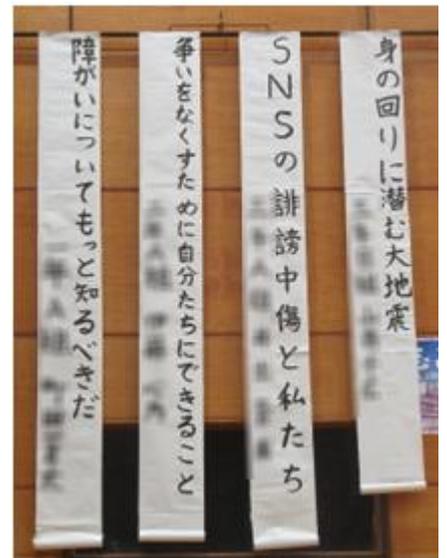
【第57回清流祭「不易流行～古きを残し新しきを創る～」】



20日(土)、清流祭が開催されました。来賓の皆様、保護者の皆様には、生徒の学習の成果をご覧いただき誠にありがとうございました。開祭式では、全クラスのクラスムービーが流され、清流祭への気持ちがぐっと高まるのが伝わりました。クラスムービー作成がはじめての1年生のビデオも、クラスで趣向を凝らしてとても素敵でした。また、全校制作のステージバック披露。教室でクレヨンの色塗りをしているときには、何が何だか分からなかったピースが集まり、浅科中学校の校舎として姿を現しました。みんなの「おう」という声が漏れ、クレヨンで手を染めた結果が生まれた瞬間でした。そして、今年度の開祭式の注目は、中山道宿場太鼓の演奏でした。地域の練習に継続して通って、2曲を完成させ披露してくれました。宿場太鼓は、浅科地区の伝統です。それを中学生が演奏していくことが不易と言えるのでしょうか。学校の授業でなくなった太鼓を、清流祭開祭式で披露するという事は、新たな試み…。今年度清流祭テーマそのものの開祭式になりました。

意見発表会では、1学年1名、2学年1名、3学年2名の4名の発表者。どの発表も、今ある社会の課題から、調べたことをもとに根拠を示したり、自分の考えや経験と結びつけたりしながら、新たな提案や聞いている人への呼びかけがありました。発表者の演題のみ改めて紹介させていただきます。1年代表「障がいについてもっと知るべきだ」、2年代表「争いをなくすために、自分たちにできること」、3年代表「SNSの誹謗中傷と私たち」、「身の回りに潜む大地震」です。意見文に対して、感想や新たな気づきを発表してくれた生徒の皆さんもいました。そのことが、意見文発表の醍醐味だと感じました。今まで、考えたことがないことについて考えることができる時間になりました。

新たなステージ発表としては、学年ごとの「探究総合」の発表がありました。発表者は、学年内の発表を経て、推薦されたグループの発表や、学年での取り組み全体をまとめて発表がありました。1年は、「学校給食に五郎兵衛米を毎日出すようにするには?」、「浅科地区の道路を直すことは可能なのか」、「探究宿泊学習のまとめ」。2年は、「外国と日本の働くこと比べ」、「好きなことを仕事にするには」、「職場体験学習までの歩み」。3年は、「浅科から見た宇宙」、「ブルーベリー畑の未来」、「浅科の人口減少」。どの探究も、今後の展開が楽しみです。また、今回、発表に至らなかったグループの探究活動もとても興味がわきました。ぜひ、地域に飛び出し、いろいろなトライにつながっていくといいと思います。探究総合は、およそ11月末くらいにまとめになっていきます。様々な疑問や問いは、このあとが総まとめになっていくことでしょう。



吹奏楽部の発表。3年生と演奏する最後の発表でした。私は一番はじめに演奏された「エールマーチ」がとても印象に残りました。進行では3年生だけでなく1年生も立派に役割を果たしていました。先輩たちのソロを紹介してくれると期待感が高まりました。また、3年生だけの演奏曲もありました。部活動を3年間続けてきた証が演奏に込められているように感じました。アンコールを含め、みんなで手拍子をして、楽しい時間を過ごすことができました。

昼食後は展示見学。第1理科室、第2理科室、1階学習室にそれぞれの学年、そして体育館には全校の美術作品が展示されました。作品、作文、新聞、模造紙…、映像で探究総合のスライドも流されている学年もありました。全部を見尽くすことはできなかったのですが、皆さんの作品をじっくり見させてもらいました。

そして、合唱コンクール。校歌からはじまり、2学年、1学年、3学年、最後に全校合唱の順でした。合唱前のコメントを読んでもらった生徒の皆さんも、これまでの練習の様子や、曲にまつわるエピソードを伝えてくれました。ステージ脇には各クラスの曲名を書いた

ポスターが飾られました。学年合唱も学級合唱も、毎日の練習の声を聞いていたはずなのに、本番のステージに立つ緊張感と相まって本番1回にかける合唱はとても心に沁みました。

金曜日行われた生徒会企画(体育祭)、前日祭も生徒会役員の皆さんが「不易流行」をテーマに一生懸命考え企画されたものでした。だからこそ、閉祭式が終わったときの達成感、やりきった気持ちで涙があふれたあの瞬間が清流祭をよりよいものしてくれました。全校の皆さんの委員会での仕事、本当にお疲れ様でした。そして、学習の成果が詰まった展示発表。前日準備から掲示された作品は、整然ときれいに飾られることで、皆さんの作品に込めた思いをみてとることができました。展示発表は清流祭の大きな一部を担ってくれていました。保護者の方々には、清流祭にご参加いただき盛り上げていただきました。また、地域の皆様には、ご光彩を賜り誠にありがとうございました。第57回清流祭、清々しい幕引き。

たくさんの成長の姿を見ることができた清流祭が終わりました。たくさん輝く場面がありました。生徒会最大の行事での皆さんの経験は、必ずこの後につながるものです。すでにテストに向けての日常生活に戻っていますが、「新たな明日」にむかっていけることと思います。

【清流祭写真集】



〈開祭式 中山道宿場太鼓〉



〈意見文発表〉



〈意見交換〉



〈探究総合学年発表〉



〈意見交換〉



〈吹奏楽部発表〉



〈全校合唱「変わらないもの」〉



〈表彰式〉



〈閉祭宣言〉

【連絡・お願い】

・10月2日に「部活動地域移行の情報交換会」を本校会議室にて開催します。9月12日にすでにご案内の通りですが、佐久市教育委員会様、佐久市スポーツ課の方をお招きし、お話をうかがいます。多くのご参加をお待ちしております。参加人数把握のため、右のQRコードから参加申込にご協力ください。



・10月28日(火)は第3回参観日です。PTA広報部の皆様に企画していただき、人権同和教育講演会を全校生徒と保護者の皆様、また今回は近隣の小中学校の保護者様、地域の皆様にも広くご案内をしております。保護者の皆様には、大変貴重な講演の機会となりますので、ぜひご参加いただければ幸いです。